

2型糖尿病患者におけるチルゼパチドの 臨床的有効性についての検討 【検査データの調査研究への使用のお願い】

チルゼパチド（マンジャロ®）はGLP1・GIP受容体の両方への作用を示す新規の糖尿病治療薬です。

既存の糖尿病治療薬と比較して、血糖改善効果や体重への影響が大きいことが報告されていますが、どのような特徴を持つ方により効果的かについては明らかになっていません。

今回チルゼパチドで治療を行っている2型糖尿病患者さんの性別や体重、罹病期間などのデータを検討させていただきます。

以下の内容を御確認ください。

- 今回の調査研究は、2024年10月1日～2025年12月31日までに当院でチルゼパチドでの治療を行った2型糖尿病患者さんが対象です。
- 通常診療のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることではなく、患者さんの負担並びにリスクはありません。また、患者さんへの直接的な利益もありませんが、研究の成果は今後の糖尿病診療の進歩に寄与する可能性があります。なお、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることなく、個人情報は守られます。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は当院に帰属し、あなたには帰属しません。
- この調査研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。
- この研究に関して、研究計画や関係する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。研究全体の成果につきましては、ご希望があればお知らせいたします。

この調査研究は博愛病院倫理審査委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます
もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

博愛病院 研究責任者 藤岡 洋平 TEL : 0859-29-1100 FAX : 0859-29-6322

この調査研究は、今後の医療の発展に資するものですので、ご理解ご協力の程、何卒、よろしくお願ひ致します。